

問1 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた | 2. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた | 3. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた | 4. 自然の恵みに感謝し、食べ物の豊かさや安産などを祈るために作られた |
|---|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|

問2 約1万年前に氷期が終わり、日本列島の周辺環境が変化した際の様子について説明した文として、適切なものを選択してください。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 気候が寒冷になり、海面が下降したことで日本列島はユーラシア大陸と陸続きになった | 2. 気候が温暖になり、海面が上昇したことで日本列島は現在の姿に近づいた | 3. 大規模な地殻変動が起こり、日本列島は大陸から切り離されて島国となった | 4. 気候が温暖になり、海面が下降したことで沿岸部に広大な平野が形成された |
|--|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|

問3 縄文時代の遺跡から出土する、表面に縄目の文様が施されたり、大きな眼鏡のような目を持つ「遮光器土偶」などの土製品について、その当時の使われ方として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 亡くなった豪族の墓である古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めるために使われた。 | 2. 稲作が普及した社会において、収穫した米を保存するための頑丈な容器として使われた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、寺院の内部を飾るための仏像として使われた。 | 4. 食物の豊穡や安産、病気の回復などを願うための、呪術的な道具として使われた。 |
|--|---|--|--|

問4 縄文時代から弥生時代にかけての住居の構造について、地面を掘りくぼめる方法が取られた主な理由として、当時の生活環境から考えられる説明として最も適切なものはどれか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 大規模な灌漑施設を作る際、土を掘り出す作業と同時に建築するため | 2. 仏教の影響を受け、寺院の建築様式にならって地面に直接柱を立てないようにするため | 3. 床を地面から高く離すことで、収穫した穀物の湿気を防ぐため | 4. 床を地面より低くすることで、室内の温度を一定に保ちやすくするため |
|------------------------------------|--|---------------------------------|-------------------------------------|

問5 日本の古代文化における「土偶」と「はにわ」の違いについて、時代背景と目的の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 土偶は写実的な人物像として奈良時代に完成したが、はにわは縄文時代に土器の蓋として実用的に使われていた。 | 2. 土偶は縄文時代に作られ、豊穡や魔除けを祈る呪術的な道具であったが、はにわは古墳時代に作られ、古墳を飾り立てるためのものであった。 | 3. 土偶は弥生時代に大陸から伝わった青銅器の一種であるが、はにわは飛鳥時代に仏教とともに伝わった石像の技術で作られた。 | 4. 土偶は権力者の死を悼むために古墳の内部に納められたが、はにわは狩猟の成功を願って森の入り口に置かれた。 |
|--|---|--|--|

問6 縄文時代に作られた、人間をかたどった特徴的な土製品である「土偶」について、この道具が作られた主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めたり境界を示したりするために作られた | 2. 豊かな収穫や安産などを祈るための、信仰の道具として作られた | 3. 食料を保存したり、煮炊きを行ったりするための日常的な容器として作られた | 4. 大陸から伝わった稲作の技術を広めるための儀式的道具として作られた |
|---------------------------------------|----------------------------------|--|-------------------------------------|

問7 青森県に位置する縄文時代最大級の集落跡についての記述です。この遺跡では、直径約1メートルもの栗の木の柱を用いた巨大な掘立柱建物跡や、当時の人々が居住した大型のたて穴住居跡が数多く発見されています。この遺跡の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 1. 岩宿遺跡 | 2. 吉野ヶ里遺跡 | 3. 三内丸山遺跡 | 4. 登呂遺跡 |
|---------|-----------|-----------|---------|

問8 縄文時代の遺跡である貝塚が、当時の社会や生活を研究する上で「考古学的資料」として極めて重要視されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 食べた後の貝殻や骨、破損した土器などが堆積しているため、当時の人々の食生活や利用していた道具の種類を具体的に知ることができるから。 | 2. 炭化した米や高床倉庫の跡が発見されることで、当時の人々が計画的に食料を生産・貯蔵していた社会構造を裏付けるから。 | 3. 巨大な石材を用いた石室や、死者とともに埋められた豪華な副葬品が発見されることで、当時の強力な権力者の存在を証明できるから。 | 4. 集落の周囲を深い溝で囲むことで、稲作をめぐる集落間の争いがあったことや、防衛のための組織的な仕組みがあったことを示すから。 |
|--|---|--|--|

問9 紀元前2000年ごろ、世界でインダス文明が栄えていた時期の日本列島における生活の様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 金属器が伝来して武器や祭祀の道具として使われ、有力な王を葬るための巨大な前方後円墳が築かれた | 2. 表面に縄の模様がついた厚手の土器を用いて煮炊きを行い、地面を掘り下げて床を作った住居に住んでいた | 3. 土器はまだ作られておらず、ナウマンゾウなどの大型の獲物を追いつながら移動して生活していた | 4. 薄手で硬い赤褐色の土器を用いて食料を保存し、大規模な水田での稲作を中心とした生活を送っていた |
|---|---|---|---|

問10 縄文時代の人々は、竪穴住居に住み、狩りや漁、採集を行って生活していました。こうした生活の中で、食べた後の貝殻や動物の骨、役目を終えた石器や土器などが一定の場所に積み重なって形成された、当時の生活を知るための重要な考古学的資料となる遺跡を何と呼びますか。 (2018年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|-------|-------|
| 1. 環濠集落 | 2. 高地性集落 | 3. 古墳 | 4. 貝塚 |
|---------|----------|-------|-------|

問11 縄文時代につくられた素焼きの人形で、豊かな収穫や病気の回復、魔除けなどを祈るために用いられたとされる遺物を何といいますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 埴輪 | 2. 土偶 | 3. 銅鐸 | 4. 石包丁 |
|-------|-------|-------|--------|

問12 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 | 2. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 | 3. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 | 4. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 |
|--|--|---|--|